

第349号

2011年

5

月号

同友ぐんま

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

■調査期間 2011年4月4～18日

■調査対象 群馬同友会会員企業（FAX登録者）441人

■回答数 82社（18.6%）

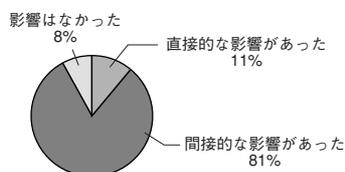
■回答企業の平均従業員数 正規20人・非正規7人

■回答企業の業種

業種	回答数	構成比
建設業	19	23%
製造業	25	30%
流通・商業	8	10%
サービス業	23	28%
その他	7	9%
合計	82	

【1】東日本大震災による経営への影響（複数回答可）。

	回答数	構成比
直接的な影響があった	10	11%
間接的な影響があった	74	81%
影響はなかった	7	8%
合計	91	



【2】直接的な影響があった方にお聞きします。具体的な影響や被害をお聞かせください。（抜粋）

- ・地震直後の停電で溶解中の銅が冷えてしまい、炉が1個ダメに（製造業）
- ・設備の横転、外壁のヒビ、食器などの破損（サービス業）

【3】間接的な影響があった方にお聞きします。具体的な影響や被害をお聞かせください。（抜粋）

- ・資材・原材料不足による工期延長、燃料不足と高騰（建設業）
- ・計画停電により取引先のライン停止、生産計画の変更（製造業）
- ・道路が使用できず、納品がストップ（流通・商業）
- ・送別会、歓迎会、祝賀会などのキャンセルが相次いで発生（サービス業）
- ・放射性物質の暫定基準値で野菜の出荷を自粛（その他）

【4】今後予想される経営への影響、その見通し等をお教え下さい。（抜粋）

- ・資材・人材が東北に流れ、群馬での施工が困難になる可能性（建設業）
- ・住宅購買意欲がなくなる（建設業）
- ・売上予定の先が見えない状況で資金繰りの悪化（製造業）
- ・夏の計画停電による就業時間と就業日の変更（製造業）
- ・風評被害の拡大（流通・商業）
- ・自粛による景気停滞のため、売上減少（サービス業）

【5】行政への要望、その他のご意見をお書きください。（抜粋）

- ・自粛ムードの高まりを抑えて、メリハリのある施策
- ・計画停電対策、低利の融資制度等の推進
- ・風評被害に対する安全性を主張
- ・震災の復興とともに経済の復興も早急をお願いしたい
- ・官民一体の協力で国難を解決するべき
- ・被災地から避難された方に仕事を紹介。地元企業の協力を

三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震は、巨大な津波を伴い広範囲にわたってはかり知れない被害を及ぼし、さらに東京電力福島第一原発の重大事故は、今後も予断を許さない

厳しい事態となっております。この大震災は、被災地域だけでなく全国的に大きな影響を及ぼしているため、群馬同友会でも緊急調査を実施したところ、直接・間接的被害や影響を受け

していると回答した企業が九〇％超という結果になりました。会員の皆さん、この厳しい社会・経済環境こそ同友会の「学んで実践」の成果が試されるときです。企業と雇用を守り、全社一丸となって正常な事業活動ができる環境づくりに取り組み、被災地支援と日本経済・社会の復興に貢献しましょう。

東日本大震災の経営への影響

緊急調査結果

会員の皆さまへ

1. 震災の経営への影響について現状把握をおこない、経営陣だけでなく社員を含めて全社の共通認識にしましょう。

- ◎早急に資金手当を行ないましょう。影響が業績に表面化してからは後手になります。
- ◎雇用を守る姿勢を明確にして、社員に伝えましょう。

2. 経営指針書を基礎に、方針と計画を見直して、長期化が予想される逆境を乗り切る具体策について社内の意思統一をはかりましょう。

- ◎売上減少などを想定し、顧客や取引先に安心感を伝える対応策を明確にしましょう。
- ◎社内の危機管理体制の見直し・確立をすすめましょう。

3. 金融や雇用等の支援制度を活用し、具体的対応をしましょう。

- ◎国や自治体の制度は多岐にわたります。公的支援機関や事務局に相談しましょう。

4. 会員間のネットワークを活かし、商品・サービス、経営資源、情報の交流や原材料調達などを強化しましょう。

5. 一人で悩まず、同友会の会合に参加しましょう。今こそお互いの対応策を交流し、今後の取り組みに生かしましょう。

6. 不必要な自粛を避け、地域にお金が循環するように経済活動と社会活動を活性化して、同友会理念を力に地域と日本の復興に取り組みましょう。

- ◎「国民や地域と共に歩む中小企業」の実践として取り組みましょう。

いま出来ることを継続しよう！

被災地への復興支援活動



れまでに二九〇万円を超える義援金が寄せられています。

また、新潟・山形経由で搬送ルートが確立したことを受け、三月十五日には支援物資の提供を全会員に依頼。既に一時停止となつていますが、これまでに県内五〇社以上の協力を得て、衣類、毛布、おむつ、食料品、日用品、アメニティ用品等々、段ボール数百個分におよぶ生活物資が会員企業から送られました。

また、群馬同友会の事務局に寄せられた支援物資については、会員企業にトラックを無償で提供してもらい、四回にわたって運送されましたが、そのうちの一番は、南相馬市の被災者が避難生活をおくる宮城県内の避難所まで直接届けられました。

中同協復興対策本部（広浜泰久本部長）では、今後は「事業再開支援」に切り替えていく

三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）は、岩手・宮城・福島をはじめ、東日本全体に大きな爪痕を残しました。

想像を絶するほどの被害を受けた地域への復興支援に同友会はいち早く動き出しました。

群馬同友会では、三月十四日に義援金専用口座を開設。その日のうちに全会員へ依頼文を送信し、募集を開始しました。こ



方針で、群馬同友会としても同様に取り組んでいく予定です。

また、義援金については、引き続き協力を呼びかけていくことを理事会でも確認。「息長く、今後も出来る限りの協力をお願いします。



いしたい。今こそ連帯！思いをつなぎ、心をつなごう！」と、古郡・阿久戸両代表理事は声を大にして復興への支援を呼びかけています。

消防設備・電気設備のことなら

関東防災工業株式会社

- 本社 〒371-0056 群馬県前橋市青柳町583-2 TEL (027) 234-3351 (代)
- 安中事務所 〒379-0126 群馬県安中市西上磯部1736 TEL (027) 385-5261
- 東毛営業所 〒370-0801 群馬県太田市台之郷町732-30 TEL (0276) 46-0736

ご家庭の消臭から大型脱臭装置まで...

においのプロ"臭気判定士"がご提案

株式会社デオ・プラス

群馬県高崎市浜尻町 586-3
tel : 027-365-2236
fax : 027-315-3236
e-mail : ozone@deoplus.net



ISO9001・ISO14001 認証取得

蔵前産業株式会社

代表取締役 橋本 勝

〒379-2153 前橋市上大島町176-44
TEL 027(261)3552 FAX 027(261)0414

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL : <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail : mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 22名
代表取締役 壺山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

元気な企業レポート

高崎支部3月例会

三月二十四日(木)、高崎市総合福祉センターを会場に高崎支部例会が開催されました。

今回の試みとして「元気な企業レポート」と題し、三朋企業(株)の宮石氏をリーダーとする運営委員のグループが会員企業を訪問取材し、その内容を要約して報告しました。

今回の取材先は、(有)中里スプリング製作所。宮石氏は、まず同社について「日本一楽しい町工場を目指す」という考えのもと、損得ではなく、好き嫌いで

お客様と付き合うこと。社員と社長、会社はファンの関係が大切」といった中里氏の経営哲学について説明。

また、「大企業と真っ向から勝負するのではなく、きめ細やかな対応や小ロット生産など、勝負できる分野に特化していくことが大切。そして、常識にとられない発想が必要」と中里氏の経営者としての考え方について述べました。

社員教育については、「欠点を直してしまおうと平均点の人間



っかりとした裏付けのもとに実施されているということ、実例を交えながらレポートしました。

そして、取材に行った運営委員のメンバーからは、「自分が全員を幸せに出来るだけの範囲の社員しか採用しないという言葉がとて印象的だった」「小さな決断を日々行っていくことが大切だと思った」などの感想が述べられました。

例会当日は、中里社長本人も参加し、報告後に補足と質疑応答が行われました。「教わったことはなかなか生かすことにはできませんが、自分が苦しんで良いと思ったことは絶対にブレません。是非みなさんには、ノウハウではなく考え方を学んでいただき、ブレない気持ちを持って経営をして頂けたらと思います」と参加者に語りかけました。



しか育ちません。重要なのは、型にはめずに長所を伸ばしていくこと。同社には、非常にユニークな制度で、ごくほうび制度があります。純金のバネを作ってみたりと、社員の遊び心を利用することで、自然とスキルアップやモチベーションアップにつながっていくような仕組みになっています」と数あるユニークな制度も、し

アルミ精密部品の切削加工メーカー 有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

環境改善・遮熱・断熱塗装
長寿命高耐候塗装・抗菌塗装
結露防止塗装・その他特殊塗装



(有)クチキテック

〒378-0015 沼田市戸鹿野町324-3
TEL0278(22)0691 FAX0278(22)0696
URL <http://www.kuchikitec.jp>
E-mail kuchikitec@nifty.com

経費節減
お手伝いします
代表取締役 朽木 康

群馬を元気に！ 掲載店募集中

地域情報サイト



携帯版なびるん ▲

株式会社 **ビッグアップル** <http://www.navirun.com>
tel.027-343-9080 fax.027-343-9085

研削加工のワンストップショッピング

円筒研削・内面研削・成形研削・プロファイル研削
FAX1枚で完成品をお届け

株式会社 アミイダ

〒373-0806 群馬県太田市龍舞町4645
TEL / 0276-30-3570 FAX / 0276-30-3575
URL / www.actpg.co.jp

自社の課題と今後の展望

伊勢崎支部3月例会



三月十五日(火)、プラザアリアを会場に「伊勢崎支部例会」を開催。報告者を不動産賃貸業の(有)アーバンスペース、代表取締役・榎原栄一氏と、NC旋盤による切削加工業を営む池田製作所、代表・池田裕作氏の二名が務め、「自社の課題と今後の展望」二名の報告をもとに全員で考える「テーマ」に、創業・承継時の想いや高い志の実現に燃える現在の率直な胸の内を話しました。

榎原氏は都内の設備会社に勤務した後、群馬に帰郷して創業。「地域ナンバー1を目指してス

タートしたが、開店時の手元資金は約一二〇万円、初月の売上は〇円。厳しい現実に直面し、サラリーマン時代とはお金に対する考え方が一変した」と言います。

その後、苦勞しながらも事業を軌道に乗せ、二店舗目を出店。「結果、コストばかりが増えたため一年半で閉店に。経営者として踏ん切りが付かず、ズルズルと続けてしまったのは反省課題」と、苦澁の決断を下した当時を振り返りました。

最後に「一度失敗したが他店舗展開に再チャレンジしたい。ゆくゆくは伊勢崎・太田・前橋・高崎の四店舗体制の実現が目標」と今後の展望を力強く宣言しました。

池田氏は富士重工業に入社するも、その三年半後に父が急死。家業を引き継ぎます。「不安定な家業を継ぐより、大企業にいたほうが良かったのでは?と皆さんに言われるが迷いはなかった。それは使命感なんだと思う」と事業承継に対する考えを語りました。

しかし、承継時は想いに反して技術は全くの素人。「途方に暮れていた自分に同業者が手を差し延べ、親身に教えてくれた。当時の恩は今でも忘れない」と、お世話になった人々への感謝、繋がり大切さを述べました。

今後の展望として「自動車関連の大量生産品は海外にシフトしてしまおう。難削材を中心とした多品種少量品の仕事を増やしていきたい」と真つ直ぐ前を見据えて語りました。

参加者アンケートには「二名の特徴が経営スタイルにも如実に表れている。改めて創業精神や経営理念の大切さを感じた」「グループ討論で新しい発見をたくさん貰えた。自社でどう応用していくかが自分の課題だ」「報告者しかり、参加者しかり、仕事を任せられる存在を育成しなければとつくづく感じる」などが綴られていました。



会員たんしん

同友会のホームページで会員検索できます。

【ひつぎ、骨つぼを被災地に】 (株)メモリード 綺麗なひつぎで安らかに —。東日本巨大地震の被災地に向けたひつぎが冠婚葬祭互助会大手(株)メモリード、副参事・戸塚邦夫氏(前橋支部所属)が所有する同市上大島町の倉庫に続々と集まっている。震災では1万人を超える死者が出ており、被災地では他の物資同様、ひつぎの数も不足している。こうした状況を受け、社団法人全日本冠婚葬祭互助協会(東京)が被災地に近い北関東ブロック内で集配センターを探していたところ、吉田社長が倉庫の提供を申し出た。これまでに4,785本のひつぎが集まり、1,962本が現地に送られた(3月25日時点)。

長野副社長は「亡くなられた方にせめて新しいひつぎでゆっくと休んでいただきたいという一念で取り組んでいる」と話している。

[3/31付ぐん経]

【高機能腰&骨盤サポートベルト】 (株)ファスター レース製品製造の(株)ファスター、代表取締役・織間稔氏(伊勢崎支部所属)はこのほど、繊維製

品製造のセイホウ(足利市)と共同で、高機能腰サポートベルトと骨盤サポートベルトを開発した。レース特有の軽さ、着心地の良さに加え、セイホウの持つ独自技術を活用することで、高い保湿性を実現しているのが特色。現在、商品パッケージを制作中で、早ければ秋口にも本格販売に乗り出す方針だ。同社は75年設立。女性向けのレース製造に特化しており、下着類を中心に各メーカーに供給している。こうした事業展開の中、他メーカーからレース調の骨盤サポートベルトを受注したのをきっかけに、「さらに付加価値を付けた商品を展開していこう」(下田部長)と同社初となる自社ブランド展開に乗り出すことにした。

[3/31付ぐん経]

【代表取締役就任】

(有)ノームランド高橋、高橋宣明氏(沼田支部所属)は、この度、「代表取締役」に就任しました。

【組織変更&会員登録名変更】

コーチ加寿明、代表・関端加寿明氏(前橋支部所属)では、この度、「(株)家族会議、取締役副社長・加寿明(かずあきら)氏」に組織変更&会員登録名を変更しました。



個別メニューのお弁当提供



(有)花ぶさ太田店

花房 崇享氏 (桐生支部)

Q & A

▼会社概要を教えてください

桐生市と太田市に拠点を置き、日配給食製造販売をしています。また、金山青年の家(宿泊者の食事販売)、太田市役所(日替わりランチ販売&つくね・名古屋飯・居酒屋料理)など、東毛地域を中心に弁当販売と飲食店を展開しています。

給食部門は日産三五〇〇食、お弁当と飲食店部門は日産一〇〇食を製造販売しています。



▼自己紹介をお願いします

一九七二年生まれの三十九才。高校卒業後、単身カナダへ四年間留学しました。帰国後、花ぶさ太田店の立ち上げから入社し、現在に至っています。趣味は車。自分・妻・長男・次男の四大家族です。

▼イチオシを詳しく

給食利用者ごとに受注集計する独自ソフトを開発し、個別の嗜好に合わせたメニューを提供しています。例えば社員一〇名の会社であれば「十人十色」というように、食べたい食事はさまざまです。そうした要望に答えられるようになっていきます。また、当社のお米は農家より直接入手したコシヒカリを使用し、アルカリ水でおいしく炊き上げています。

▼なぜソフト開発を

お客さまより集計依頼を受けたのがきっかけです。「他のお客様さまも同様に不便があるのでは？」と気づかされ、オリジナルソフト開発に着手しました。運用までに苦労はありましたが、現在では桐生店と太田店がリアルタイムにつながり、顧客情報を把握できるようになっています。

▼評判はどうですか

給食業界では、集団で同じものが通常ですが、利用者それぞれが自分の嗜好や価格を選べるので、高い評価をいただいています。また、これまで手間のかかる集計業務をすべて当社にアウトソーシングできるので、取引先の業務軽減にも役立つので好評です。

▼課題は何ですか

二年ほど前から新規事業を展開し、軌道に乗り始めてきましたが、各部門のムダも出てきています。もう一度内容を見直してさらなる効率化を推進していきたいです。また、部門責任者を含めた人事も不安定な部分があるため、各部門の連携強化も大きな課題となっています。

▼最後に一言

太田市役所で実施している日替わり定食の提供スタイルを応用し、中規模事業所の社員食堂の展開(現在埼玉県内にて一ヶ所営業中)。また、自社の配達網を利用し、食を中心とした現代版「御用聞き」ビジネスにも参入し、東毛地域における「食のトータルサプライヤー」を目指していきたいです。



第12回 理事会報告

日時 四月十二日(火)

十八時三十分～二十一時
会場 同友会事務所会議室

出席者 (順不同・敬称略)

正副代表理事／古郡、阿久戸、
山岸、石田、田村、相沢、常任
理事／桑原、布施、清塚、前田、
蜂巣、岡田、島山、兵藤、岡部、
理事／米田、吉池、五十嵐、丹
羽、町田(代理)、監事／五十
嵐、事務局／黒岩、阿久澤、保
坂(役員計二十一名)

【議事】

相沢副代表理事が議長をつと
め、古郡代表理事挨拶のもと今

年度最終理事会は開会となりま
した。
1. 報告連絡事項

1. 総務会報告

開会前に開催された総務会の
報告が議長よりなされました。

2. 支部・部会・委員会報告

七支部・三部会・三委員会・
仲間づくりと、それぞれの活動
について代表者による一分間報
告が行われました。

3. その他

①震災被災地への支援について
黒岩事務局長より、群馬同友
会として取り組まれている東日
本大震災による被災地への支援
活動について、これまでの経過
が報告されました。

②震災の影響調査報告

このたび実施された東日
本大震災の影響調査の途中
結果が報告され、九割の会
員企業が何らかの影響を受
けていることが報告されま
した。

II. 承認事項

1. 支部長会議への提案

鳥山太田支部長より、支
部長会議開催の提案がなさ
れ、これを承認しました。

2. 今年度収支報告案審議

標記について審議し、総
会提案として、これを承認
しました。

3. 新年度予算案審議

標記について検討し、総
会提案として、これを承認

4. 定時総会の役割分担

標記について検討し、それぞ
れの役割分担を決定するととも
に、支部別の参加目標を掲げま
した。

5. 新年度の部会・委員のメン バー選任状況について

前回の申し合わせのもとに、
これまでの選任状況が確認され
ました。

6. 入退会者承認

先月理事会以降の入退会者
(入会一名、退会七名)を承認。
会員数は四四〇名となりました。

III. 審議事項 (or 意見交換)

1. 社員の婚活支援について
次回以降への持ち越し議案と
しました。

2. 意見交換

「震災の影響と今後の対策」
をテーマに意見交換を行い、各
社の状況を確認し合いました。

IV. その他

1. 次回理事会の開催日程確認

二〇一一年度第一回理事会を
左記の通り開催することを確認
しました。

日時／五月十日(火)

十八時三十分より

会場／同友会事務所

※理事会終了後、支部長会議を
開催し、継続した被災地支援活
動の取り組みについて意見交換
を行いました。

新会員 ご紹介

4月度常任理事会承認

会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(有)月夜野きのご園 〒379-1305 利根郡みなかみ町後閑1170

TEL: 0278-62-1673

FAX: 0278-62-1674

きのこ生産・販売
ギター

【紹介者／澤浦彰治】

弊社は、みなかみ町で椎茸の生産販売をしてい
ます。昨年、代表を引き継いだばかりの社長1年
生です。自分自身が社長という長の壁となつて従
業員さんの成長の妨げにならないよう勉強しな
ければと思つていたところ、運良く澤浦社長に紹
介いただき入会させていただきました。ご指導の
ほど、宜しくお願ひいたします。



代表取締役
金子 崇 範
S50年生

沼田支部

SUPER MILLION HAIR



【手軽に薄毛をかくす商品です】

スーパーミリオンヘアー& スーパーミリオンヘアミスト

スーパーミリオンヘアーは特殊加工された人工毛(0.3
~0.5mmに裁断された繊維)です。ふりかけると静
電気により髪に付着し、気になる薄毛をカバーします。



スーパーミリオンヘアー
[20g] ¥3,500(約50回分)
(税込 ¥3,675)
[30g] ¥4,800(約75回分)
(税込 ¥5,040)
スーパーミリオンヘアミスト
[165mL] ¥1,500(税込 ¥1,575)



抗 菌

製造発売元 ルアン株式会社

ISO9001 認証取得

- 本 社 / 〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町1-300-5 TEL.027-260-7611 FAX.027-260-7615
- 東京 営業所 / 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-52-18 TEL.03-3299-1800 FAX.03-3299-1808
- 名古屋 営業所 / 〒451-0035 愛知県名古屋市中区西区浅間2-1-2 TEL.052-528-3211 FAX.052-528-3244
- 大阪 営業所 / 〒540-0004 大阪府大阪市中央区玉造1-6-13 TEL.06-4304-1821 FAX.06-4304-1825
- <http://www.ruan.co.jp> ■ E-MAIL: smh@ruan.co.jp

私たちにできること。
それはお客様と
未来の地球のために、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお勧めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
TAKASAKI E-mail: eigy@jp-t.co.jp URL: <http://www.jp-t.co.jp>



上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25